

H27年 第11回
学友会「ウォーキング&小旅行」同好会行事
石山寺～宇治平等院 見て歩き



今年も3月に入り、寒い日の中によろやく暖かな日も、少しずつ感じられるようになって参りました。あちこちで梅の花の便りも聞こえて、本格的な春もうすぐの気配です、皆様方にはお変わり御座いませんか。日頃は工学部学友会の活動にご支援を頂き有難う御座います。

さて、恒例の学友会同好会行事「ウォーキング&小旅行」も、昨年は第10回を記念して1泊の小旅行を計画しましたが、参加者が催行人数に満たず残念ながら中止となりました。代わって秋に林さん(H38C卒)のお世話で、「トロッコ列車と嵐山観光」を行いましたところ、24名もの方に参加して頂き大変有難う御座いました。今年も第11回目を迎え再び5月10日に「石山寺～宇治平等院 見て歩き」を計画しましたので、ご家族同伴の方も含め沢山の方に参加頂きますようご案内します。



石山寺は秋の紅葉や、四季を通じた花々で既に訪れられた方も多いたと思いますが、新緑の頃もまた一考かと計画しました、石段も少なく我々シルバー世代にも気楽な参拝をして頂けることでしょうか、ただ紫



式部が源氏物語の想いを練った頃の、遠くに琵琶湖が眺められる観月台からは、高層建物が林立して、当時を思い浮かべて琵琶湖を眺めるのは困難になっているようです。

石山寺を出て、大津市の南東に位置する、「寿長生(すない)の郷」叶匠寿庵に立ち寄ります、敷地は梅や椿に桜・牡丹などが原生する、約6万3000坪の丘陵地にあり「一目千本近江彩る梅の郷」として観梅で有名ですが、ただ梅の時期が過ぎているこの時期も「季節の移り変わりに、郷の木や草花がその季の姿で、楽しませてくれる」そうで、美しい花々が見られると期待しておいて下さい。花のがてな方は売店やお楽しみ屋台で、お茶や銘菓に梅酒などでくつろがれては如何。



寿長生の郷のお次は、しばし高速道路も利用して、宇治の街に入り、宇治川沿いに明治の頃より、多くの文人・墨人に愛された割烹旅館「花やしき浮舟園」で、お座敷を借り切ったお昼にしましょう。



食事はゆっくりしながら、お話もたっぷり楽しめるよう、充分時間をとっていますから、期待してもらっていいですよ。

お昼の後は、将軍家御用御茶師の伝統をもつ、三星園上林三入本店の三階で、抹茶づくりの体験です。かたい作法は抜きにして、どなたでも気軽に楽しみながら、1kg5万円？の抹茶を挽いて頂きます。



最後の訪問先は宇治平等院です、平成 24 年から 3 年間かけて屋根の葺き替え、柱などの塗り直しが行われ、昨年の 10 月より真新しい外観が再現出来ているので、世界遺産に認証されて海外からの観光客も増えている、宇治平等院を是非ご覧になって下さい。



1. 日帰りツアー実施日 平成 27 年 5 月 10 日(日)
2. 集合場所及び時間 JR 石山駅、西出口(琵琶湖側) AM . 8:50
3. コース
石山駅出発 →→ 石山寺 ～(参拝)～石山寺 →→ 寿長生の郷～ (見て歩き)～
9.00 9.15 10.15 10.40
寿長生の郷→→(高速)→→花やしき浮舟園～(昼食・懇親)～花やしき浮舟園・・・
11.40 12.30 14.00
・・・上林三入(抹茶づくり体験)・・・宇治平等院～(参拝・見て歩き)～宇治平等院→→
14.10～14.50 14.55 16.00
JR 京都駅 (17.00) ・・・解散
*移動は貸切(中型)バスを利用
4. 会費 一人 10,000 円 貸切バスを利用のため若干割高ですが、ご了承下さい
[バス代:3,370 (25人利用時)、昼食:3,780、抹茶づくり:864、入場料:1200、他]
*4 月 30 日以降のキャンセルはバス代をご負担願います。
5. 参加申し込み先 世話役(国領)まで 0748-42-1008
当日の段取りの都合がありますので、4 月 20 日までに 連絡をお願いします。

なお、今回もフォト同好会と共催とし、提供写真は工学部学友会の HP に掲載予定です、一押し作品の提出方法などは当日フォト同好会リーダーより説明があります。 以 上